

労農連帯を一層強め、三里塚・ジェット闘争を貫徹しよう!

4・5 動力千葉 才1回支部代表者会議

当面の取り組みを決定

新組織の、即ち体制をさらに充実させよう!

ゆいゆい動力千葉一四〇〇名組合員は、三月三〇日「国鉄千葉動力車労働組合」の結成大会を圧倒的に成功させ、動力中央本部・革マル分子の敵対をはねのけ、動力大改革へむけて更に奮闘する決意を打ち固めるとともに、地本全執行部に対して「除名」を含む統制処分を出してあきながら、自らは一四〇〇名組合員に対して全く責任を持つとしない中央本部の「データメな組織運営」から組合員の利益を守るため、当局との「団交権」「労協協約・協定締結権」さらには「指令権」を確立していくことを確認した。

この結成大会の確認に踏まえ、一四〇〇名一丸となった取り組みを続けてきたが、三月五日、才一回支部代表者会議を開催し、この間の取り組みの経過に踏まえた討論の中から具体的な細部の取り組みを確認した。

明白な革マルの路線的誤り!!

している。

この間の動力中央の動力千葉組合員に対するやり方は、一四〇〇名労働者の労働条件や生活をいかに守るのかということとは全く顧慮せず、あらゆるいやがらせと脅迫による組織攪乱攻撃であり、当局の尻をたたいて動力千葉への弾圧を泣訴することを含めて「組合員を困らせて、言うことを聞かせる」という革マル分子の本質をひき出しにしたりやり方である。正しい運動路線を提起して、そのことによって組合員を結集させ団結を強めてゆくというのではなく、運動路線をきめる段階から自分の意に沿わない者を暴力・どくどく・いやがらせなどで組合員に恐怖感を抱かせ屈服させるという全く反動的なやり方なのである。

動力中央・革マル分子の路線的誤りは「三里塚敵対」「水本・謀略」「貨物安定宣言」「暴力支配」に端的に現れ出しているといふことである。

誤まりる、指導を体现

「動力車新聞」一三七八号

動力車新聞一三七八号(四月四日付)はまさにこの革マルの路線的誤りを体现している。

全紙面が暴力支配(千葉地本に対する誹謗・中傷)と謀略に塗り込められており、「千葉問題」があるから謀略が発生するなどという、まさに、全紙面を謀略に結びつける革マルの本質を見事に示している。

4.5 支部代表者会議で決定された 具体的取り組み

才一回(通算才十三回)支部代表者会議は、このような現在の革マルの本質に基づいて攻撃に对应し、新しいゆいゆいの組織を労働組合として整備してゆくために、次のような当面の具体的取り組みを決定したのである。

断乎として叩きぬこう!

- ① 一四〇〇の組合員全員に才33回臨大―結成大会方針の徹底化をはかる。
 - ② 各支部結成大会を早期に開催する。
 - ③ 団結署名を完遂する。
 - ④ 「動力千葉共済」カードを早急に作成し、具体的業務を開始する。
 - ⑤ 才25回全国青年部長会議(才25号)で決定したと称する、革マル分子による「%」は破壊オルグを粉碎する。
- 全支部は、前回の「%」の時を上まわる断乎たる取場防衛! 撃退体制を構築する。

4.11 総評青年協集会(午後) 青年部は全力結集体制!

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ!